

第6回 国立大学法人奈良国立大学機構理事長選考・監察会議議事要旨

日 時 令和5年10月27日（金）13時00分～15時00分
場 所 奈良女子大学応接・会議室
出席者 國枝委員、松本洋一郎委員、村岡委員、森川委員、越野委員、和田委員、
今委員、渡邊委員、中山委員
欠席者 松本伸之委員、吉田委員、高田委員
列席者 三野監事、大久保監事、三谷監事
事務局 林機構総務課長、河上機構総務課課長補佐、野志機構総務課総務係員
議 長 松本洋一郎委員

議事に先立ち、第5回会議の議事要旨（令和5年6月20日開催）を確認し、これを了承した。

審議事項

1. 大学総括理事候補者案について

議長から、大学総括理事を置くことについては、令和5年1月25日（第3回）の本会議にて決定したことに伴い、理事長より大学総括理事候補者案について意見聴取依頼があったこと、国立大学法人法第13条の2の規定に基づき、理事長より提出のあった大学総括理事候補者案に対して意見を述べる必要があることの説明があり、大学総括理事候補者案の内容について確認したいとの発言があった。

事務局から、資料1-1に基づき、大学総括理事候補者案について説明があった。

審議の結果、候補者両名は大学総括理事として、理事長とともに機構の経営と円滑な大学運営との両立に資する者であると賛同し、資料1-2のとおり、理事長へ回答することとした。

なお、委員より、選考された候補者両名は大学内に精通しており、運営上は問題ない考えるが、奈良女子大学の候補者について、学外から大学がどのように見られるかという視点を持った方が選ばれなかったことは残念であるとの意見があり、次期大学総括理事は、外からの目に対して大学がどう応えるかという視点を持ち、理事長とともに組織運営に取り組んでいくことを本会議として期待する旨、議長から理事長に伝達することとした。

2. 次期理事長選考について

議長から、次期理事長選考について審議したいとの発言があった。

事務局から、資料2-1、及び資料2-2に基づき、次期理事長選考方法、及び選考スケジュールについて説明があった。審議の結果、原案のとおり承認した。

委員からは、資料2-1の「理事長選考においては信任調査は行わない」との記載に対し、現時点で信任調査の不実施を決めることは、次年度の本会議委員の議論を制限することになると懸念する意見があった。これに対し、本会議体としての議論の継続性が必要との意見があった。意見交換の結果、次年度の委員の議論を拘束するものではないが、今期委員による結論として申し送り事項とすることとした。

3. その他

特になし。

以 上